

JVC EM-1000

外線の接続

非常Amp

緊急地震放送機器の接続

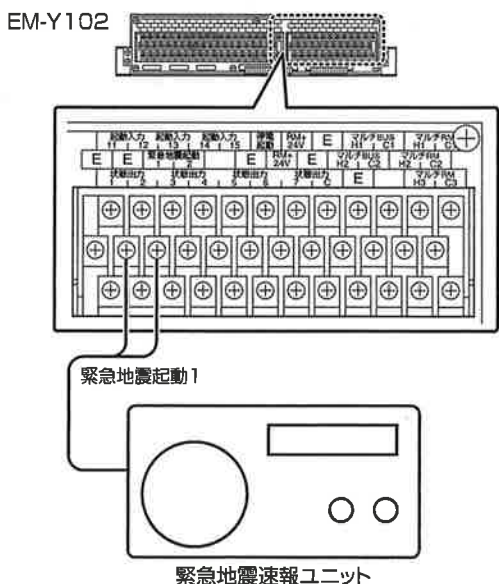
■緊急地震放送として接続する場合（非常放送より優先）

緊急地震速報ユニットの起動信号を使用して、あらかじめ決められた内蔵のメッセージを放送するシステム例です。

- 緊急地震速報ユニットの制御出力を、主入力制御ユニット (EM-Y102) の緊急地震起動端子へ接続して、本システムを起動します。

メモ：

- メッセージの放送は、非常放送より優先されます。
- 放送することができるのは、内蔵の固定メッセージです。
- メッセージは非常業務操作器 (EM-E106) の [緊急地震放送停止] スイッチで停止することができます。
- 停電時は非常用蓄電池を使用して放送します。



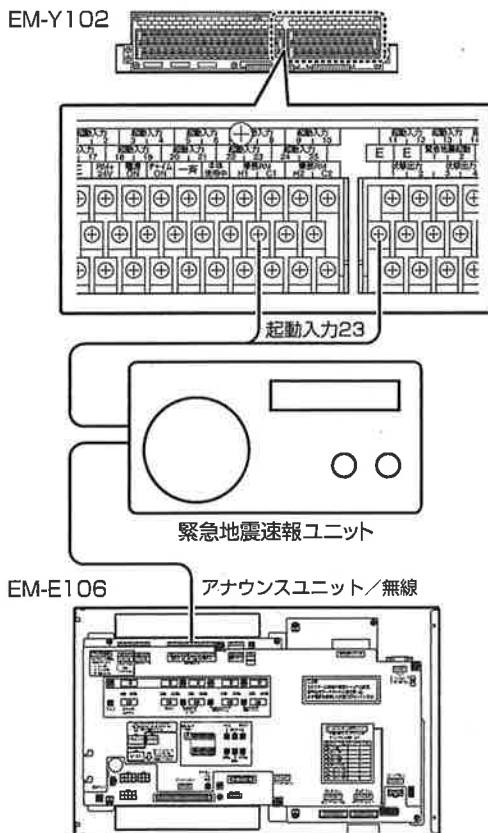
■緊急優先放送（業務放送）として接続する場合（起動入力）

緊急地震速報ユニットからの音声信号を放送するシステムの例です。

緊急地震速報ユニットの制御出力を主入力制御ユニット (EM-Y102) の緊急優先放送に設定した起動入力端子に接続して、本放送システムを起動させます。

メモ：

- 緊急地震速報ユニットの音声出力は [アナウンスユニット/無線] 端子に接続します。
- 業務放送の緊急優先入力をアナウンスユニットに設定します。



■シグナル音について

NHK チャイム音と REIC (リアルタイム地震情報利用協議会) の 2 種類を起動端子 1、2 に割り付けています。

- 緊急地震起動 1：NHK チャイム音 (※)
- 緊急地震起動 2：REIC サイン音

※ 「緊急地震速報 (警報)」 (最大震度 5 弱以上と予想した場合に、予想した震度が 4 以上の地域に対して気象庁が発表する。) に整合している場合の使用に限定されます。緊急地震速報ユニットの震度設定は、これを遵守してください。

ご注意：

- 本システムは、起動信号 (ボタンも含む) を受信してからシステムが完全に動作するまでに約 2 秒かかります。放送内容によっては起動時間が重要となる場合がありますので、設置工事後、必ずシステム全体の動作を確認してください。

書き込み。
回路設定 → 起動入力 → 緊急あり